

## H23\_③「都市の縮退と借地公園制度」における調査研究

### 調査項目 「都市の縮退と借地公園制度」における調査研究

調査年次 平成 23 年度

#### 目的

都市公園の中で、小規模な公園は地域のコミュニケーションの場として重要な役割を果たしている。しかし一方で管理経費削減の折、良好な環境を維持することができないといった問題が発生している。

本調査は、身近な公園として親しまれる街区公園、借地による公園、都市計画法第 40 条 2 項または市の開発指導要綱等に基づき帰属された公園（以下、「開発公園」という）、縮退により発生する空閑地といった小規模オープンスペースに対し、効果的な対応策を検討し、今後の大都市の公園施策に資する検討を行う。

#### 概要

大都市における借地公園制度、開発公園制度、空閑地活用の状況について、過年度調査のレビュー及びアンケート調査により把握し、参考となる取り組みについて事例としてとりまとめるとともに、対応方針をとりまとめた。

#### 結果

##### ■ 借地公園制度の検討

大都市公園問題協議会で扱われた借地公園制度に関する提案と回答に関するレビュー、平成 17 年の本共同調査の「借地公園整備に望まれる推進方策」に関する各都市の要望についてのレビューを行った。

国が実施した平成 21 年度末の都市公園現況調査に基づき大都市における借地公園の状況を整理した。

本調査検討会参加都市を対象に借地公園の取り組みとして「借地公園の設置経緯と現状」「借地公園の設置の取り組み」「借地公園契約更新及び解除」についてアンケート調査を実施し各都市の状況を把握した。

##### ■ 開発公園（小規模公園）の制度の検討

関連する下記の過年度調査のレビューを行った。

平成 13 年度 小規模公園の再整備、統廃合等の検討に関する調査

平成 20 年度 開発公園の機能変化と管理問題に関する実態把握と今後のあり方に関する検討調査

平成 21 年度 開発公園・長期未整備公園におけるストック活用、再編のあり方に関する調査

本研究会参加都市から開発公園（都市計画法に基づく開発行為による提供公園並びに開発指導要綱に基づく提供公園に限定）の提供データをもとに、各都市の開発公園の数、開発公園の面積規模、面積規模別開発公園の数、開発公園の開設年度について整理した。

本調査検討会参加都市を対象に開発公園の取り組みとして「開発公園の指導の現状」「既存の開発公園の現状」「既存の開発公園の再整備・機能転換・統廃合の取組み」「新たな開発公園に関する取組み」についてアンケート調査を実施し各都市の状況を把握した。

##### ■ 都市の縮退と空閑地活用について

人口減少社会と都市の縮退について整理した。

人口減少社会におけるまちづくり、都市郊外部の再生についてのいくつかの論考を通じて展望を整理した。

各都市の都市縮退に関する行政認識の整理及び公園部局のスタンスの把握を行った。

##### ■ 事例及びヒアリング報告

開発公園（小規模公園）について参考となる取り組みとして札幌市、北九州市、川崎市の事例についてヒアリングを行いとりまとめた。

##### ■ まとめ

開発公園等、身近な公園の現状と問題点を整理し、取り組み事例及び考えられる方策の検討に基づき対応方針をとりまとめた。

##### ■ 今後の課題の整理

都市の縮退と開発公園等、身近な公園の取り組みの今後の課題を整理した。

**調査項目**「都市公園における設置基準・建築物の建築面積割合に関する基準の条例委任」における調査研究

**調査年次** 平成 23 年度

**調査結果の反映等**

**キーワード** 借地公園、開発公園、開発指導要綱、人口減少

**事例公園等**

札幌市 開発公園の設置基準改正と「広場とみどり公園」整備  
北九州市 地域に役立つ公園づくり事業  
川崎市 建築行為及び開発行為に関する総合調整条例と緑化協力金制度